

脳神経内科 研修登録医プログラム

プログラム名：神経診断学

目 標：

- 1) 神経診察手技を修得する
- 2) 病歴と診察所見に基づく病変部位・高位診断の考え方を身につける
- 3) よくみられる症候（頭痛、めまい、しびれ、歩行障害、認知症、失神など）の診断方法を習得する
- 4) 神経疾患の診断に必要な検査手技（腰椎穿刺・髄液検査、筋電図検査、神経伝導検査、自律神経検査、排尿機能検査など）とその所見の読み方を習得する
- 5) 神経疾患の診断に必要な画像検査（MR I、CTなど）の所見の読み方を修得する

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12週）・任意に設定できる
- 2) 指 導 医：桑原 聡（教授、脳神経内科）ほか
- 3) 募集定員：同一時期に3名まで
- 4) 研修内容：
 - ① 外来・病棟診療に参加し、指導医による神経診察の技術、診断方法の指導をうける
 - ② 症例検討会（毎週金曜日午後）および病棟カンファレンス（毎週月曜日午後）に参加し、診察所見に基づく病変部位・高位診断の方法、確定診断のための検査の組み方、対象症例に関連した最新の知見を学習する
 - ③ 病棟の教授回診（毎週火曜日午後）、診療グループ回診（毎日）に参加する
 - ④ 筋電図検査、神経伝導検査、自律神経検査（いずれも毎週月・金曜日午前）、ボツリヌス治療外来（水曜日）に参加し、検査手技と所見の解釈について学習する
 - ⑤ 神経画像カンファレンス（毎週火曜日午後）に参加し、神経画像読影法を学習する
 - ⑥ 随時行われる腰椎穿刺・髄液検査、筋生検、神経生検に参加する。腰椎穿刺に関しては実際に手技を行う
 - ⑦ 毎回研修終了に際して指導医との討議の場を設け、質疑応答を行い、指導医からフィードバックをうける

5) スケジュール

No	日時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1	月～金	オリエンテーション、施設見学、スタッフ紹介など	桑原 聡 他	臨床研究室、外来、病棟
2	月～金	外来・病棟診療・検査参加、フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
3	月～金	外来・病棟診療・検査参加、フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
4	月～金	外来・病棟診療、検査参加、フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
5	月～金	外来・病棟診療・検査参加、フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟

6	月～金	外来・病棟診療・検査参加、 フィードバック	桑原 聡 他	臨床研究室、外来、病棟
7	月～金	外来・病棟診療・検査参加、 フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
8	月～金	外来・病棟診療・検査参加、 フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
9	月～金	外来・病棟診療・検査参加、 フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
10	月～金	外来・病棟診療・検査参加、 フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
11	月～金	外来・病棟診療・検査参加、 フィードバック	〃	臨床研究室、外来、病棟
12	月～金	修了認定	〃	臨床研究室、外来

評 価：

- 1) ポートフォリオ（講義ノート、検索文献、文献報告、ケースレポートなど研修全記録をもとに指導医による口頭試問）
- 2) 実地試験（外来および病棟での診療を指導医が評価）

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する